

都市再生整備計画

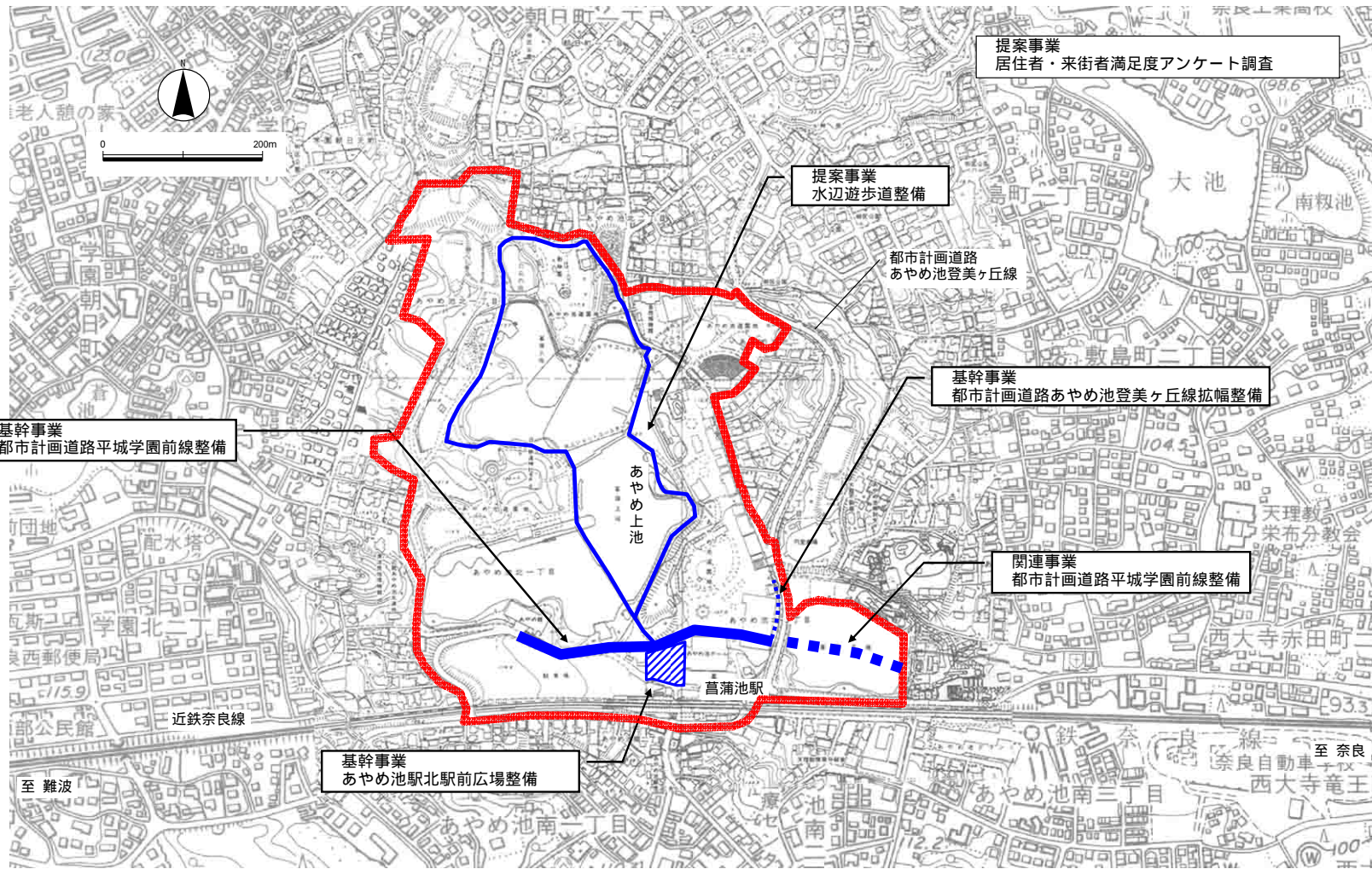
あやめ池北地区

奈良県 奈良市

平成19年3月

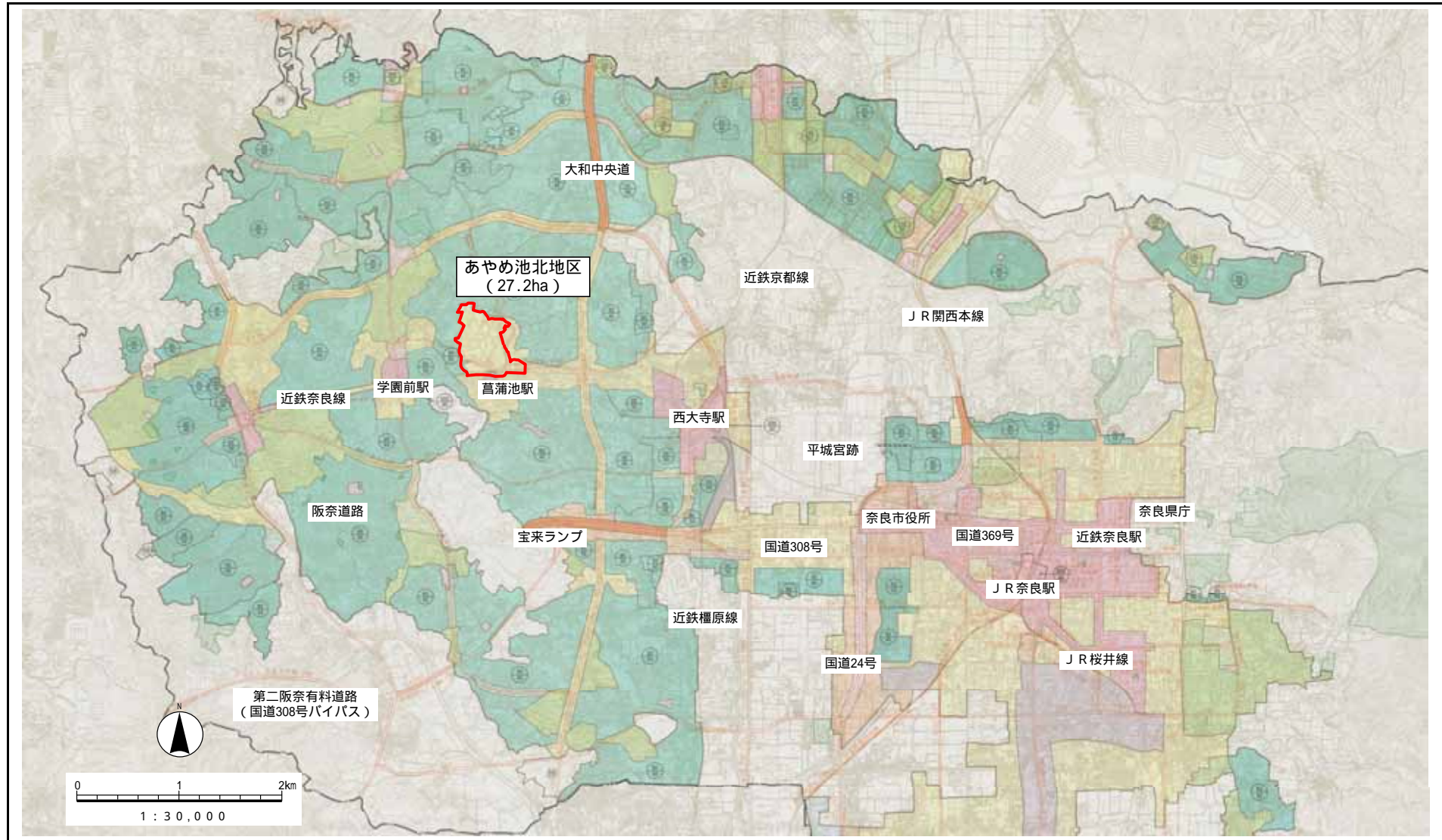
あやめ池北地区(奈良県奈良市) 整備方針概要図

目標	あやめ池固有の豊かな水と緑を継承・活用したまちづくり	代表的な指標	駅乗降客数 (人/日)	11,408 (17年度)	12,000 (23年度)
			遊歩道通行者数 (人/日)	0 (18年度)	300 (23年度)
			市民満足度 (%)	10 (18年度)	20 (23年度)



都市再生整備計画の区域

あやめ池北地区(奈良県奈良市)	面積	27.2 ha	区域	あやめ池北1、2丁目及びあやめ池南1、2丁目の一部
-----------------	----	---------	----	---------------------------



都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	奈良県	市町村名	奈良市	地区名	あやめ池北地区	面積	27.2 ha
計画期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度
				交付期間	平成	19	年度
					～	平成	23
							年度

目標	
大目標:あやめ池固有の豊かな水と緑を継承・活用した、生活にうるおいとやすらぎをもたらすまちづくり	
目標1	駅前機能の充実により市民の利便性と安全性を高めるまち
目標2	水辺と緑を楽しみながら誰もが快適に歩いて暮らせるまち
目標設定の根拠	
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区は、大正十二(1923)年に「あやめ池駅」が設置され、同十五(1925)年に「あやめ池遊園地」が開園されて以来、早くからレクリエーション地を中心に発展し、広く市民に親しまれてきた地区である。 ・しかしながら、平成十六年(2004)年、78年間の歴史に幕を閉じて同遊園地が閉園されたため、レクリエーション地としての地区の性格は一変してきている。 ・遊園地跡地は、園内施設の解体・撤去がすでに行われ、概ね更地化しているが、あやめ池や園内樹木により、水と緑の良好な景観・環境が形成されている。 ・このような状況を踏まえ、平成十七(2005)年度、奈良市、近鉄、学識経験者及び地元市民をメンバーとする「あやめ池遊園地跡地利用検討会」を組織し、本地区にかかるまちづくりの方向性を検討してきたところであり、本都市再生整備計画は、その検討成果にもとづき策定するものである。 	
課題	
<p>あやめ池駅北側に広がる大規模低・未利用地(遊園地跡地)が発生したため、地域・都市活力の向上に資する土地の有効活用が必要である。</p> <p>「奈良市都市計画マスタープラン」において、あやめ池駅周辺地区は地域核(地域生活拠点機能)として位置づけられている。しかしながら、同駅周辺では地域核が十分に形成されているとは言えないため、それに資する多機能・複合型まちづくりが必要である。</p> <p>あやめ池駅周辺には駅前機能(都市基盤施設など)が不足しているため、これらの整備を図り、利便性及び安全性の確保と地区ポテンシャルの向上が課題である。</p> <p>地区に備わる水辺のオープンスペースへのアクセス性に欠けるため、パブリックアクセスの確保が課題である。</p>	
将来ビジョン(中長期)	
<p>【奈良市都市計画マスタープラン(平成14年12月策定) 注】「あやめ池遊園地」としての土地利用を前提として策定したものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区を含むあやめ池周辺地区は、地域核(地域生活拠点機能)に位置づけられており、立地条件や特性にあった都市機能の集約配置を行うとともに、特色ある拠点形成を図る。 ・また本地区を含む西部ゾーン(学園住宅地)は、「生活文化を育む緑豊かなまち」を地域の将来像として掲げ、生活文化拠点・生活文化軸を育てる、安全で快適な道づくり、豊かな緑の環境を守り育てる、うるおいと活力のある居住環境づくり、自然・歴史とふれあう歩行者ネットワークづくりを基本方針として地域づくりを図る。 <p>【あやめ池遊園地跡地利用計画(平成18年4月策定、あやめ池遊園地跡地利用検討会)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区は、季節感のある生活を提案し、固有の環境と調和した地域の価値を高めるまちづくりを図る。 ・あやめ池のランドスケープを継承・活用する景観・環境の形成を図る。 ・まちづくりを支え、地域に貢献する確実な都市基盤施設の整備を図る。 ・地域核の形成に資する多様な都市機能の導入を図る。 	

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅乗降客数(目標1)	人	人/日	利便性の高い地域核とするため、交通結節点機能の向上に資する施設整備を行うなど、近鉄あやめ池駅を利用する乗降客数の増加を目指す。	11,408人	平成17年度	12,500人	平成23年度
遊歩道通行者数(目標2)	人	人/日	あやめ池の水辺と緑を楽しみながら誰もが快適に散歩できる遊歩道を整備するため、通行者の増加を目指す。	0人	平成18年度	300人	平成23年度
市民満足度(まちの魅力・うるおい、暮らしやすさなど)(目標1及び2)	%	居住者・来街者によるまちの満足度(満足度アンケートによる)	過ごしやすい地域核とするため、利便性、安全・安心および快適性を備えるまちづくりを行い、居住者・来街者の多くが満足する環境を目指す。	10%	平成18年度	20%	平成23年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(市民の利便と安全を確保する施設の整備を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の利便性と安全性を高める交通結節点の形成を図るため、あやめ池駅北側に駅前広場及び都市計画道路平城学園前線の整備を行う。 既に整備されている都市計画道路あやめ池登美ヶ丘線について、都市計画道路平城学園前線との交差点の安全性等を考慮し、適切な拡幅整備を行う。 	<p>【基幹事業(市)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路平城学園前線整備 あやめ池駅北駅前広場整備 都市計画道路あやめ池登美ヶ丘線拡幅整備 <p>【提案事業(市)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業活用調査(居住者・来街者満足度アンケート調査)
<p>整備方針2(水・緑の快適性を高める施設の整備等を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水辺と緑を楽しみながら快適に散歩できるよう、あやめ上池沿いを中心に遊歩道等の整備を行う。 	<p>【提案事業(市)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業活用調査(居住者・来街者満足度アンケート調査) 地域創造支援事業(水辺遊歩道整備)

その他

良好な街並み・環境の形成を図りながら目標に資するまちづくりを進めるため、地域地区(用途地域、高度地区、風致地区など)の見直しを行うとともに地区計画を策定する。特に、地区計画については、緑地の保全を図る部分を位置づけるとともに壁面の位置の制限を設けるなど、地区整備計画を定めることにより、良好な街並み・環境形成の誘導を図る。

